



卒業まであとわずか... それぞれの取組紹介

今年度の卒業証書授与式は、高等部が3月10日(金)、小中学部が3月16日(木)にそれぞれ行われます。各学部の卒業に向けた取組を紹介します。

小学部・中学部

2月15日(水)と2月20日(月)に、相楽地方の「卒業生を送る会」が行われ、本校からは小学部・中学部の卒業生が参加しました。当日はオンラインでの交流でしたが、同じ地域に住む友達と1年間の学習の成果を発表し合ったり、他の学校の下級生に卒業をお祝いしてもらったりと、楽しい時間を過ごしました。



音楽に合わせてダンス♪



各発表をよく見ていました!!

高等部

2月24日(金)に予定している「卒業生を送る会」に向け、3年生は発表練習、1, 2年生は会の準備をしています。3年生は1回目の練習から入退場や発表の動きがスムーズで、さすが最高学年だと感心させられました。



トレファムの取り組みを紹介します

本校では、精華町にある、東レ建設株式会社が運営するトレファムラボを活用して地域の方とつながり協力しながら、野菜の苗植えや定植、収穫を行っています。

トレファムで苗床をお借りして学校で野菜の種植えをし、芽が出るまで育てました。その後、トレファムで育った野菜を収穫しに行きました。



施設で大きく育った玉ねぎやかぶ、葉物野菜などを手でしっかりと持ちながら、抜いたり、ハサミで切ったりして収穫をしました。



2学期に施設でいちごの定植を行いました。3学期には自分達が植えたいちごの収穫を体験しました。



施設で苗床の整備や収穫の仕方など職員さんの仕事の様子を体験的に学ぶことで就労や進路への理解や意欲にもつながっていました。



厳しい寒さが続いていましたが、時には3月ごろの気温になるような暖かい日もあり、春へと季節が移り変わっていく時期がやってきているのを肌で感じるようになりました。いよいよ今年度の終わりが近づいています。

新型コロナウイルス感染症対策については、3月13日からマスク着用は「個人の判断が基本」とされることとなり、5月8日からは5類へと引き下げられることとなりました。「新型」という名称が変わるという話もありますが、今のところウイルスそのものの毒性の変化があったわけではないため、基礎疾患のある子どもたちが在籍する本校としては、基本的な感染対策に関する考え方にのっとり、また、国や府の通知に基づいて感染対策を継続する必要があると考えています。換気や距離をとるなど私たちが整える環境としての対策と合わせて、子どもたちにはどういつきにマスクをしたほうがよくて、どういつきには必要がないのかという「正しい情報」を伝え、それを知った上でどうしたらよいと考えるのか・・・といった「個人の判断」ができるように、今後の取組のなかで力をつけていく必要があります。一朝一夕には行かないと思いますが、粘り強く取り組みたいと思います。

昨日からの懇談にて、お子様の後期、そして1年の成長についてお話をさせていただいております。わかるようになったこと、できるようになったことが増えるにつれ自信がつき、次の学年への意欲へとつながっていきます。そこで、学校でできるようになったことは、ぜひ、ご家庭や他の場面でも積極的にさせていただきたいと思ひます。誰でもそうですが、身についた力は使わないと忘れてたりできなくなったりしてしまいます。それはもったいない！でも、違う場面でもついた力を活用できれば、きっと誇らしい気持ちになり、大きな自信につながります。一つからでもいいので、無理のないところでやらせてあげましょう。

学校運営協議会【コミュニティ・スクール】の取組を紹介しなす

学校運営協議会【コミュニティ・スクール】は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となり、学校運営に地域の声を積極的に活かし地域と一体となって協働しながら特色ある学校づくりを進めていくことができます。

委員は、昨年度に引き続き太田容次様（ノートルダム女子大学）、地主明広様（NPO 法人そら）、李眞弓様（こどもアトリエくりむ）、松本藍様（木津川市情報発信基地キチキチ代表）、飯岡尚子様（元本校PTA 会長）の5名と本校から校長をはじめ3名で進めてきました。

今年度は年4回の会議を行い、学校教育方針の承認や、MINAMILABO の取組、施設や授業の見学などを通して学校運営や教育活動に関わる様々な御意見や御助言をいただきました。

協議の中から出た意見やアイデア

学校での子ども達の様子をもっと知りたい！学校の情報や学校に触れる機会が欲しい。

大学や地域の施設などで、南山城支援学校のブースを作って学校紹介を試みてはどうか？

子ども達の地域や社会での生活に向けて一緒に考えていきたい。

作業製品として定番商品（南山城でしか買えないもの、子ども達にしか作れないもの）などを考えていたらどうか？一緒に取組めたらアイデアも出せる。

MINAMILABO 棟は、あえて学校感を活かしたレイアウトや雰囲気づくりがあってもよいのではないかな？備品や机、椅子などを使ってみるのもよいのでは。

地域との協働で作物など育てたり収穫したり、販売したりができたなら地域の資源も活かすことができる

学校運営協議会の御意見や御助言から大学の学生さんとの連携や地域の資源を活用しての学習につなげていくことができました。今後の教育活動にも活かしていきたいと思ひます。

3月の予定

- 10日（金）高等部卒業証書授与式・半日ダイヤ
- 16日（木）小中学部卒業証書授与式・半日ダイヤ
- 17日（金）給食終了・水曜ダイヤ
- 20日（月）修了式・半日ダイヤ

※各学部の詳細な予定は、学部だよりをご確認ください。

